

「魅力の林業づくり隊 育成事業」

(長崎県森林環境譲与税事業費補助金)

(令和6年度)

10年後の将来像を描き、その実現に向けて実行する林業事業体等を支援することで、真の「意欲と能力のある林業経営体」を育成し、その強化を図る。

将来ビジョン作成

「産地計画」の中間(3年目終了時)分析を行い、さらなるステップアップを目指した10年後(R12)の将来像(計画)策定および実行への支援



- ・現状分析の実施
- ・経営理念・ビジョン等作成
- ・職員の行動規範策定
- ・上記に基づく取組
- ・その他

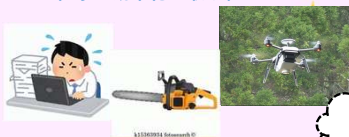
《具体例》

- ・経営コンサルタント支援(課題分析・将来像策定・取組支援等)
- ・人材育成プログラム策定
- ・能力評価制度導入
- ・先進地視察、研修受講 など

※取組には外部の視点を入れること

+ 事業効率化

作業日報管理システム等(ICT等)の活用による仕事の効率化に取り組む



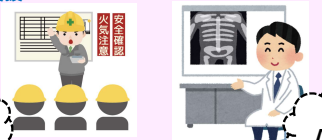
- ・情報の見える化(一本化)
- ・現地調査の効率化
- ・書類作成(補助申請等)のシステム化
- ・現場の連携(連絡)体制強化
- ・その他

《具体例》

- ・作業日報システムの導入
- ・集計・計算システム等の導入
- ・GIS、GPSシステム等の活用
- ・無線の導入
- ・繊維ロープ、高出力チェンソー等作業効率に資する資材の導入
- ・各種研修受講 など

+ 課題解決

その他各事業体が必要と考える取組への支援



- ・労働安全衛生の確保
- ・心身ケアの充実
- ・快適な就労環境の形成
- ・その他

《具体例》

- ・リスクアセスメント、安全装備の購入
- ・特殊健康診断、メンタルヘルス
- ・空調スーツの導入
- ・各種研修受講 など

+ 高性能林業機リース

高性能林業機械のリースに対する支援



- ・効率的な作業システム
- ・作業システムの改善
- ・新たな機械導入に向けた試験

《具体例》

- ・フェラーバンチャザウルスロボ
- ・スイングヤーダ、フォワーダ、プロセッサ、ハーベスタ等
- ・原木品質判定機能付きハーベスタ
- ・多目的造林機械 など

独自の研修開催

「産地計画」を策定し(策定後3年以内含む)、その実行に向けて独自の研修等を実施する事業体

- ・安全管理・安全性向上
- ・労働生産性の向上
- ・組織マネジメント
- ・その他
- ・課題解決に向けた研修



《具体例》

- ・伐木・かかり木処理
- ・安全管理者育成
- ・森林作業道開設
- ・作業システム
- ・経営分析 など

※取組には外部講師を招聘すること



<補助率および補助上限額>

- 補助率: 1/2以内
- 事業体: 雇用人数(現場)により上限金額決定

1~10名	: 200万円	11~30名	: 250万円
31~60名	: 300万円	61~100名	: 350万円
関係団体	: 250万円		

※高性能林業機械リースは別枠: 上限210万円

上記取組をバックアップする事業体

・上記取組を効率的かつ体系的に実施する場合、その必要経費について支援

《具体例》

- ・ICT機器、情報共有システム等の開発・導入



「経営理念・将来ビジョン」に基づき、魅力ある林業事業体を目指してステップアップしていく取組を支援!

《10年後の将来像》

《これまでの取組》

《次なるステップ》

